

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成23年12月15日 (2011.12.15)

【公開番号】特開2010-167685(P2010-167685A)
 【公開日】平成22年8月5日 (2010.8.5)
 【年通号数】公開・登録公報2010-031
 【出願番号】特願2009-12545(P2009-12545)
 【国際特許分類】

B 3 2 B 7/08 (2006.01)

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

F 1 6 L 59/02 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 7/08 Z

B 3 2 B 27/00 1 0 1

F 1 6 L 59/02

【手続補正書】

【提出日】平成23年10月28日 (2011.10.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

空隙率 80 vol % 以上のエアロゲルシートの一面に樹脂コート又は樹脂含浸された無機繊維製布はくが配設され、

該エアロゲルシートの他面に、前記エアロゲルシートの耐熱温度以上の耐熱性を有する補強用シートが配設されてなる積層体であって、

該積層体は、機械的結合手段により積層一体化されている断熱シート。

【請求項 2】

前記機械的結合手段は、前記積層体の両面に係合部を有し、且つ積層体を貫通する貫通部を有する締結部材である請求項 1 に記載の断熱シート。

【請求項 3】

前記締結部材は、リベットである請求項 2 に記載の断熱シート。

【請求項 4】

前記補強用シートは、開気孔を有するメッシュ、網、または布はくである請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の断熱シート。

【請求項 5】

前記補強用シートは、金属箔、ガラス繊維製布はく、及びこれらの組み合わせからなる群より選ばれる請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の断熱シート。

【請求項 6】

前記樹脂コート又は樹脂含浸は、シリコン樹脂のコート又は含浸である請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の断熱シート。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 8 】

【 図 1 】 本発明に係る断熱シートの一実施形態の構成を示す模式断面図である。